

報告書

ぐんちく調剤薬局

山下 詩穂

第28回青少年指導者養成研修会 RYLA(Rotary Youth Leadership Awards)

大会テーマ 「ローターアクト in オープンキャンパス」

趣旨: RYLA 目的達成には、「気づき」「体験」について、「発展・継続」することが出来るローターアクトプログラムへ移行できる環境を整える。

ローターアクトとは 18歳から30歳までの青年男女でロータリーの精神に基づき、「奉仕を通じての親睦」を標語に指導者を養成するのが目的。

1. 青少年指導者養成研修会 前夜祭・交流会

平成23年4月23日(土) 19:00~21:30

場所 熊本交通センターホテル

A~Hの8つのテーブルに分かれてグループ7~8人を始め、その他のテーブルも回って名刺交換をした。私のグループは、ロータリークラブの方2名、ローターアクトの方2名、私と同様一般受講者3名の計7名だった。

コミュニケーションを深めようと題し、新聞ちぎりゲーム(各グループに3枚の新聞紙が配られ、それをより長くちぎったグループが優勝)、ロシアンルーレットなど、親睦を深めるためのゲームもあり、とても楽しい時間を過ごすことが出来た。

2. 青少年指導者養成研修会

平成23年4月24日(日) 9:00~16:30

場所 熊本YMCA学院 校舎

9:00~10:00 開会式

10:00~11:00 基調講演

~基調講演~国際ロータリー平和フェロー アンネ・リヒャルトさん

アンネさんは、10歳から15歳までの子供たちに対する国際的な参加型のワークショップを手助けするために世界中から子供たちの「わたしの夢」と題したデッサンを集め、展示する活動をされている。そんなアンネさんの夢は東京六本木ヒルズの最上階で子供たちのデッサン展をすることだそう。そんな胸を張って夢を語られているアンネさんはとても誇らしく見え、私とさほど年の変わらないアンネさんの行動力の大きさに感銘を受けた。同時に今私に何が出来るのだろうと考えさせられた。

11:00 ~ 11:15 休憩

11:15 ~ メインプログラム

内容 「日本を復活させる政党を作ろう」

概要 与えられたテーマをもとに、限られた時間の中で、最終的には投票を行い選ばれる政党を決める。

11:15 ~ 11:30

日本の問題点や改善点を、一人ひとり書き出して政党名をつける。

私は前日の交流会で、同年代の方一人ひとりが自分の意思を持ち、それを堂々と語っている姿を見て、私を含め今の若者は自分の意思を持たず、「あの人がこうだから私もそうする」という流される人が多いことが問題点だと思い、自分の意見を広く世間に告げてほしいという思いから「声明党」と名づけ、発表した。

11:30 ~ 11:45

考えた内容をグループ内で発表。その中からグループ内で1つの政党を作る。

私のグループでは、他に一人ひとりが思いやりを持ってほしいという政党、子供たちに夢を持ってほしいという政党、国際的に輪を広げて視野を広く持つ政党という意見があった。

その中で共通していたのは、「子供・若者」を視点にした政党であった。

平成生まれの子供・若者たちの未来の為に、改革をしなければならない。過去に日本を大きく変えた「明治維新」の様によりよい日本にしたいという願いから私たちのグループは「平成維新党」と名づけた。

11:45 ~ 11:55

グループ内で党首を決定。

11:55 ~ 12:10

各グループの政党発表

その他のグループの政党と理念

- ・ YGP ... 在籍議員は全員30歳未満とし、若い意見を多く取り入れ、新しい社会を築く。
- ・ はばたけ日本... 経済・教育・福祉の充実を国際的に広げる。
- ・ 立ち上がれ日本... 農業従事者の減少により輸出に大きく頼っている作物が多い。農業従事者を増加するために、農家を「公務員」化し、TTP対策にも対応する。
- ・ 新緑党... 地球温暖化が進む現代、原子力発電に頼らず、太陽光発電や風力発電、地熱発電に頼るべき。そのために、ソーラーパネル設置を各家庭に義務化し、国が全額負担する。資金確保のために、消費税を10%へ増税、更に贈与税を設置費にあてる。

12:10 ~ 13:00

昼食

昼食は各グループで一緒に頂いた。昼食中も、自分たちが決めた政党についてどのような理念にするのかを詳しく話し合った。

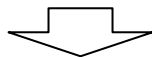
13:00～13:30

魅力ある政党にするために理念や構想・問題意識を強める。

私たちのグループ「平成維新党」の三大改革

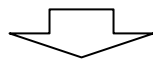
(1)現代の子供・若者は何も目標がなく"何となく"高校・大学に進学している人が多い。

その理由として挙げられるのは子供たちが将来の夢が特になく、それは世の中に存在する職業を漠然としか把握出来ておらず、詳しく知らないからではないだろうか。



『教育』 週に1時間、あらゆる職種・業種の職業従事者を民間の講師として招き、仕事内容をはじめ長所や短所、報酬などを公表してもらい、より現実的な所を知った上で進路選択に役立ててもらおう。

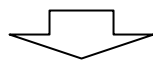
(2)海外に姉妹校を提携している学校は首都圏に集中しているため、国際交流をする機会がない若者が多い。それ故に海外の情勢に興味がない人が多い。



『国際交流』全国各地の学校に姉妹校提携を推進し、交換留学生を率先して設け、国際交流が行いやすい環境づくりをする。

(3)少子高齢化が進む現代、政治・環境・教育などについて、いわゆる「昔ながら」の意見が多い。

もっと老若男女が発言する機会を与え、その中で良い意見があれば聞き入れ、より良い社会を築いていきたい。



『社会構築』各市町村、地区で幅広い世代の人が定期的に集まり、ある議題に対して意見交換をする。互いの意見を理解し合い、その中でより良い意見を見出していく。
今回のメインプログラムの様にひとり一人の意見からグループで一つにまとめ、グループで出した意見から1つ選ぶという方法は良い例になるのではないかな。

13:30～13:50

党首が集まり質問討議をする。

党首がお互いの理念に対して質疑応答を行った。

幸い私たちのグループには質問はなかったが、他のグループからグループへの質問も自分たちへの質問に置き換えて考え、立会演説のための原稿作りに役立てた。

13:50～14:40

休憩を兼ねて党首代表演説の準備をする。

自分たちがアピールしたい要素がある程度まとまった後、時間があつたので、選挙活動として各グループの教室をひとつずつ回り、平成維新党の三大改革を説明して回った。

14:40～15:10

党首代表立会演説

くじ引きで演説する順番を決め、制限時間5分で立会演説を行う。中には制限時間を越えてしまい、話の途中で終わってしまうグループもあり、いかに短く、分かりやすく伝えることの難しさを実感した。

15:10～15:20

投票

2枚の投票用紙を配布され、1枚は自分のグループを書いてもよいが、もう1枚は必ず他のグループを書くことということだった。

15:20～15:30

休憩

15:30～ 閉会式

投票結果発表・・・我がグループ「平成維新党」が1位優勝！！

記念品としてお菓子を頂いた。

薬局に飾ってます

最後に「青少年指導者養成研修」の終了証書を頂いた。

～感想～

このRYLAを体験して、自分の考え方の未熟さに気づかされた。他の参加者の多くは、自分のしっかりとした意見を持ち、それを堂々と伝えている。その姿を見て、私も自分の意見を持ち、それを伝えようという今まで私の中になかった気持ちが芽生えた。今までの私の考えは、「みんながそうするなら私もこうする」という無難な考えで流されていたからだ。今の世の中、そのような考えの同世代は少なくないと思う。それに反し、このような自分の意思を持った多くの人が集まるロータリー、ローターアクトはすばらしいと思い、2日足らずの時間を一緒に過ごした中で、自分の今までの考え方が大きく変わり、スキルアップに繋がったように思えた。今回学んだこの気持ちを無駄にすることなく過ごしていきたい。また機会があれば再び参加したいと思う。

